

奴隷娘にぐぼろび生活

ボクっ娘メスガキ ハーフサキユバス

武器屋の仕事を
手伝ってもらうため
健気に働いてくれそうな
奴隷娘を買ったら
ボクっ娘メスガキ
ハーフサキユバスで
精液を絞られる生活に
なってしまう話



私なんか
手を差し伸べて
いただける
なんて…

お優しいん
ですね…

まち

必ずご主人様の
お役に立ち
ます…!

すごく健気で
よく働いてくれ
そうな奴隷娘を
買った

ご主人
じろじろ
見すぎ〜♡

ボクでえっちな
こと考えてんの
バレバレじゃん♡

まち

まち

ザーコザコザコ
ザコご主人♪

メスガキ
だった



奴隷にコーフンする
ザコザコご主人は
ボクのオナニーの
道具にされるのが
トーゼンだよね♡

ホラ早く
おちんぼ
出して
お腹
ぺこぺこお

ド変態の
メスガキ
クソビッチ
だった

……
返品するか

奴隷商まだ
街にいるかな

ちよ待ア!!!!



ナンデ
ナンデ!?

奴隷の女の子を買う
おっさんなんて
エロ目的以外で
存在しないのに!!

買ったのは
働き手が
欲しかった
からだ…

失礼な…



うるさいな…
ああもう
開店の
時間だ

仕事して
もらおうか

しぎ…?



……
けっこう
あるな…
へえ……

割と期待
してた
感じじゃん
ウける

俺は
元傭兵団付きの
鍛冶職人だ

団に帯同し
戦地の補給線で
刀剣を鍛えて
生きてきた

しかし腰を
悪くして
お荷物になり
解雇――

儲からない上
腰の悪い師匠の
世話をするのが面倒で
弟子に逃げられた
ってわけね

修繕の仕事も
受けていて
手が離せなくな

弟子を取って
街で武器屋でも
することにした
のだが……

また鍛冶に
ついては
教えるが
まずは
店番から
手伝ってくれ

でもどの剣も
結構良さそう
なのにな

バカ
店の中で
振り回すな

まあボクは
契約もあって
ご主人には
逆らえないように
なってるし…

ポッ…

仕方ない！

一肌脱いで
あげるよ！

ヤキ…

儲かったら
ごほうび
くれる？

売上に応じて
小遣い
くらいは
出すさ

そこまで
客は来ない
だろうが…

よーし
頑張っちゃう
ぞっつ！！

おあ

だから
振り回すな
って…！！



閉店でーす♡

ありがとうございます♡
ございました♡

わぁ □□ わぁ
わぁ
リルムちゃん
明日もくる
からね!!

はい 今日の上!

あのねえ
ご主人
商売のキホンは
接客と営業だよ

お前...っ
どうやった
んだ!?

お似合い
ですよー♡

どれだけ
商品が良くても
知って
もらったり

お店を好きに
なってもらえ
ないと
売れないよ

買います

すごいな
お前

なんで奴隷
なんだ

ボクの可愛さと
話術があれば
こんなの鬼チョロ♡
ご主人は腕は
良くても商売に
関しては
ザコザコだね

ええと…
リルム
だったか？

お前を選んで
正解だった

ほらこれ
今日の分の

ちよつと
待って
ご主人!!

?

おうおう…
あゝあゝ…
あゝあゝ…

おい
どうした!?

大丈夫か!?

う〇こか!?

だいぶ…
限界…っ

!!

少し
触られた
だけなのに…

奴隷に
コーフンする
ザコザコ
おちんぽ♡

は…♡

は…♡

なんだ
これ…っ!?

じゃあ
もらうね
ご褒美

くそっ…
腰痛のせいで
動けん…ッ

最っ高お…♡

これがご主人の
おちんぽ…♡

はああ
ああん…♡

相性…
良いかもお
…っ♡♡

あああ
あああ
あああ…ッ

おちんぽ

腰痛いよね

ごめんね
ご主人
…♡

そのまま
いいよ
ボクが動くし

すぐ終わる
から…っ

来てっ♡
ご主人っ♡
ごほうび
ちよーだいっ♡

やめっ…
そんなに強く
締められたら



射精 射精

きたっ
きたあっ♡♡

おちんぽミル
きたあ〜♡♡

サキユバス——

それは性欲を
糧とする悪魔

彼女たちは
人の肉を喰わず
血も吸わない

ただ
ひとの奥底に
眠る衝動を啜り
生きている——

そんな感じで
半分サキユバス
だからごほうびは
全部精液でいいよ♡

足りないとか
翼とか角とか
生えちゃう☆

いやいや
奴隷商から
何の説明も
なかったぞ!!

「作られた人間の
奴隷です」

みんな性欲が
ザコザコですぐ返品
されちゃうし早く
処分したかった
んだろね

俺は
詐欺に
あったのか……

お願いします…

たくさんご奉仕
致しますので

どうか
ザコご主人様の
お傍にもう少し
置いてください…

……
まあ…

他の働き手が
見つかる
までは…

悪くは…
なかったし
な…

今更
清纯ぶられ
ても
今ザコって
言わなかった
か？

やったあ♡

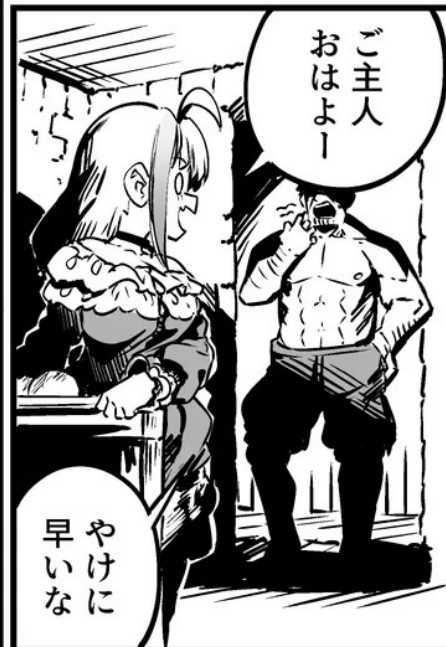
じゃあ
何かお手伝い
したらご褒美
ってことで

う…まあ
それなら…

んじや
この後お店の
掃除するから
その後イイよね？

それから
リルムに
ご褒美をあげる
生活が始まった





ご主人
おはよう

やけに
早いな



朝ごはん
作っ
といたよー



お
うまそ…

さきゅん



くっ…
まさか
朝からとは…

は…

は…

量も多いし
コクが
ボク好み…

ご主人の
おちんぼミルク
すき♡

は…

は…

キレも良く
ありながら
喉越しに残る
ねっとり感と
後に突き抜ける
芳醇な香り

中々の
上物ですな
…

酒の品評
みたいに
感想言うの
やめろ



お昼ご飯
お昼ご飯…♡

おい
こんなところ
客に見られたら

大丈夫大丈夫
ご主人は
ビビりだなあ

それにご主人も
こんな状況で
ガチガチ
じゃん…♡

早くびゅっびゅ
してせーえき
食べさせてよ♡



おい
なんだその
格好



看板娘なら
メイド服くらい
着なきゃ

武器屋だぞ
ここ



カチカチ頭
だからご主人は
ザコザコ商才なの

おかえり
なさいませ
御主人様♡

メイド武器屋
新しいね!!
今日も
一本買っちゃう!!

世の中
どうかしてる



やっぱり
中出しが
一番だよ♡

はああ...
きたあ...♡

ううっ
うぐっ...

ズン
ズン
ズン

満たされる
♡♡♡



腰が軽い...っ
こんな魔法
使えたのか...

サキュバス
ならみんな
できるよ

魔法というか
生命力を
逆流させる
感じだけど

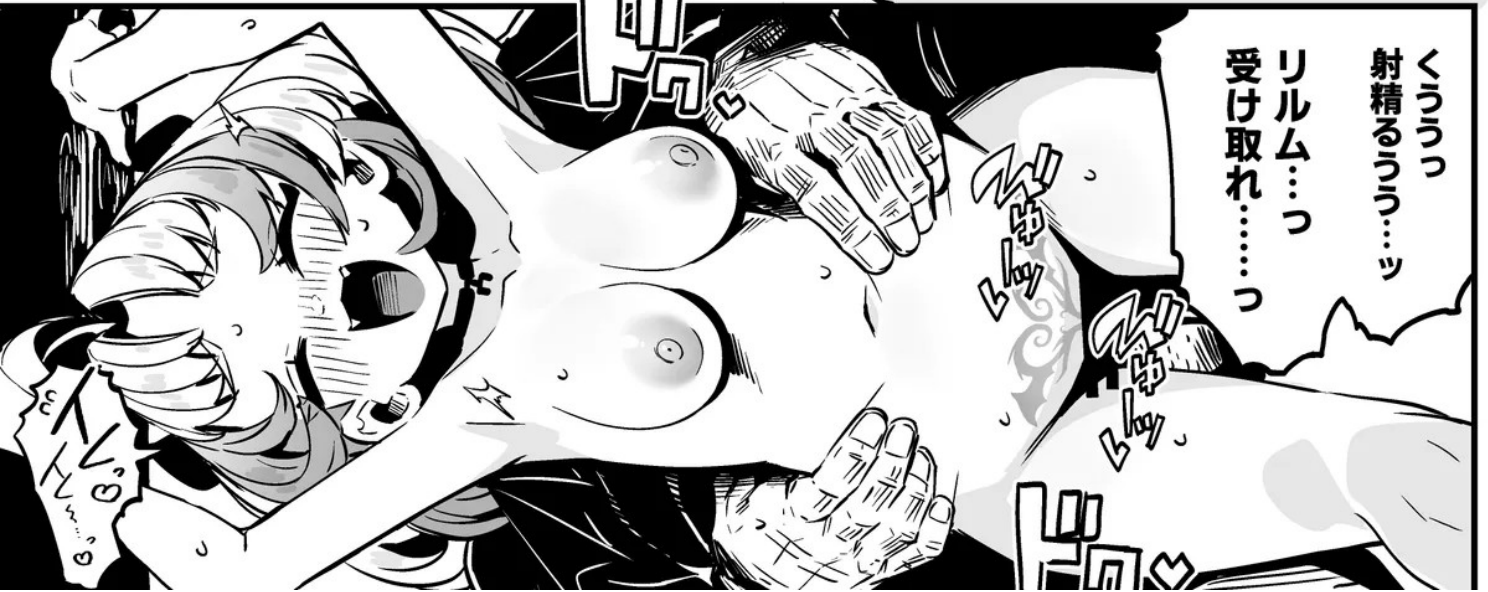
嫌な例え
するな

わかりやすく
言うところ主人に
中出しした感じ



お おおお...
効く...っ...

ハハハ...



というか…

もらった
精液は全部
魔力に変えてる
からねー

こんなに
やって
デキたりは
しないのか？

もしかして
ご主人…
ボクとの赤ちゃん
ほしいの？

ただの
食事で妊娠する
わけじゃないじゃん

違う…

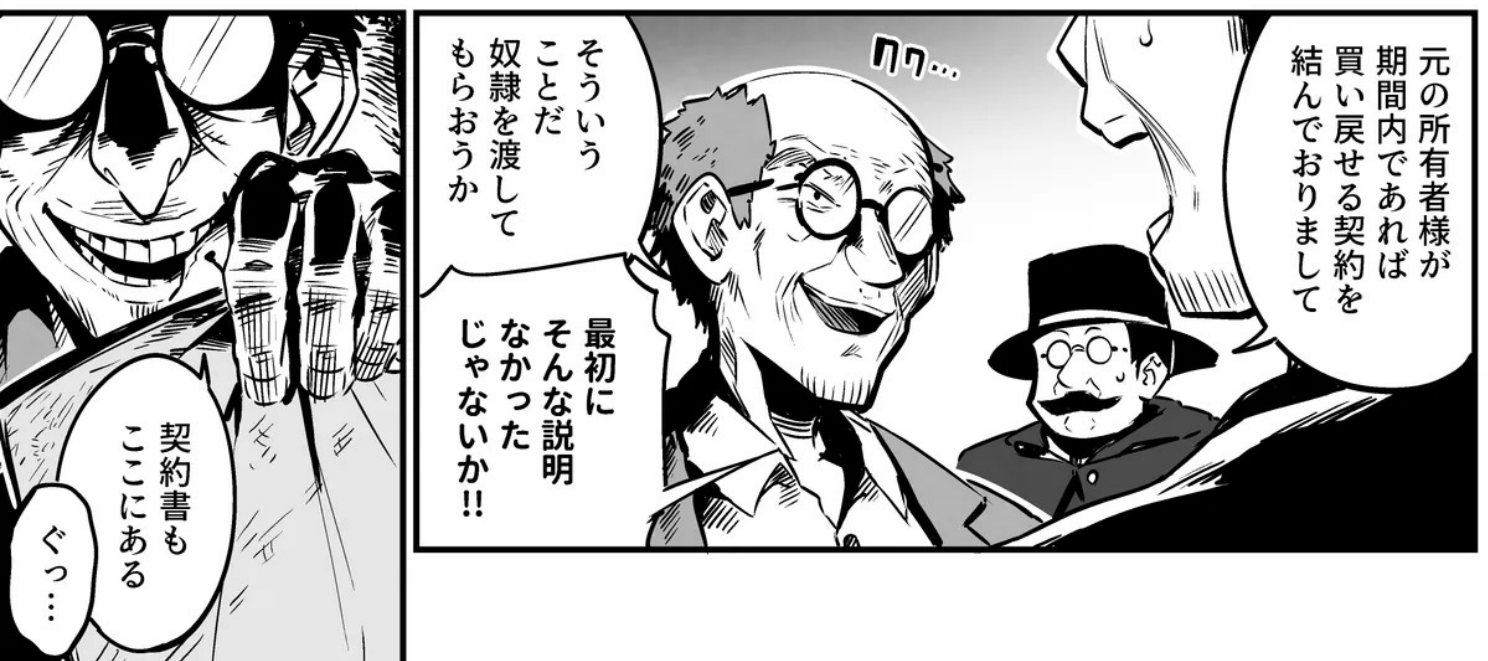
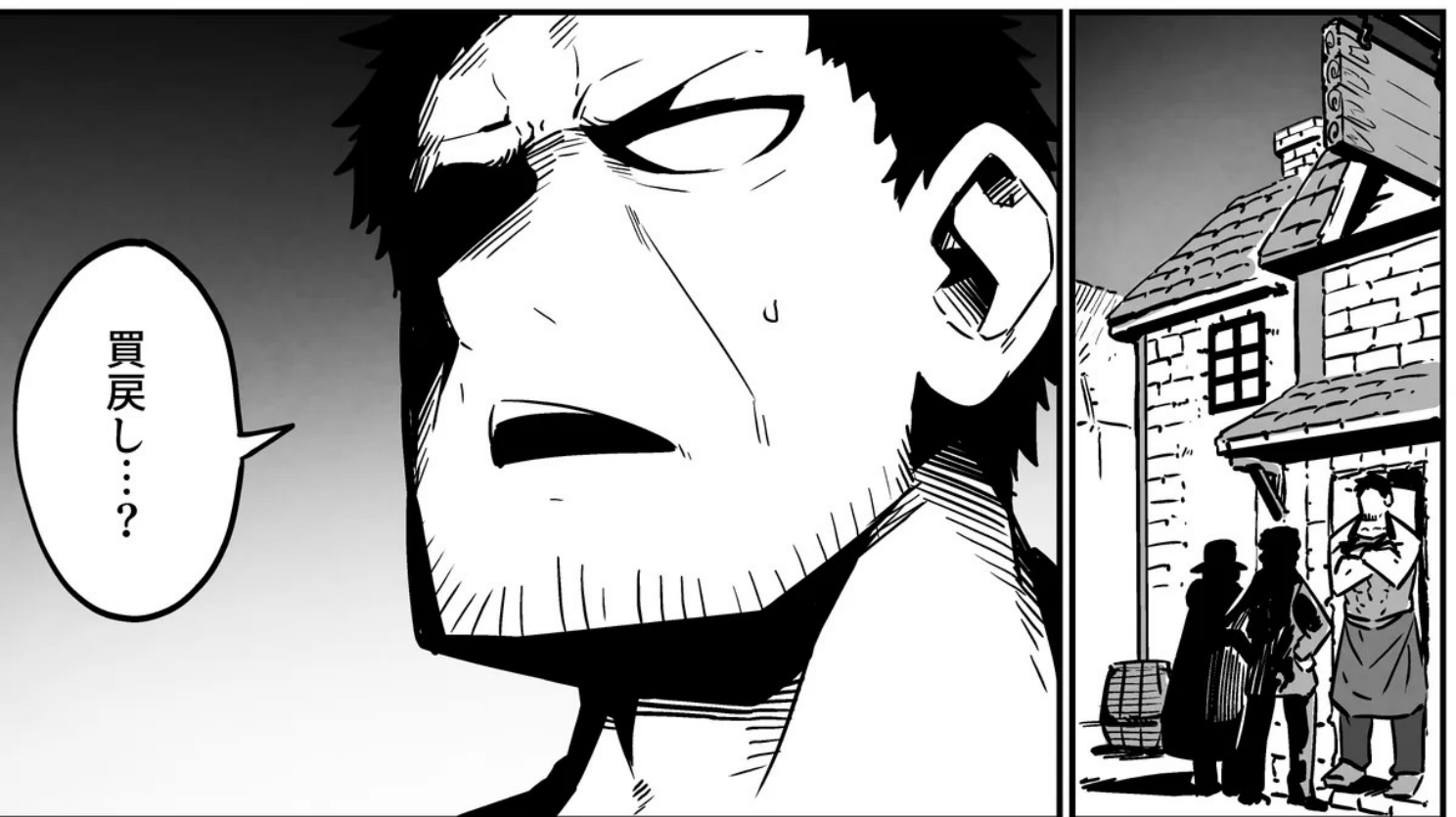
ふーん…

ボテ腹セックス
したいなら
言ってね!!

まあ魔力に
変えないように
命令されたら
逆らえないし
孕んじやう
けど

そんなこと
したいわけ
ないだろ

うおおお…っ





とにかく
明日には
荷物をまとめて
私のところまで
来るんだな

ほらよ金だ
じゃあな

もうご主人と
お別れかあ

これで
ごほうびも
最後だね！

さびしい
のか？

ボクって
半分サキュバスで
半端者だからさー

どこにも
居場所なくて

いつの間にか
奴隷商に
売られて

主人も
転々として…

もう
慣れっこ
だよ



つらかったな

まーいろんな
おちんぼ
味わえて
最高だし〜!?

それより
ご主人のほうが
ボクがいないと
困るんじゃない?

そうだな…
リルムのお
かげで店も
順調だった



ご主人は
もっとボクに
感謝すべき
だよ

だから…





今日は…
今までの分…

は…

たくさん
ご褒美
ちょうだい…♡

おねがい
ご主人
…♡



あーっ
いっしょに
激しっ...♡



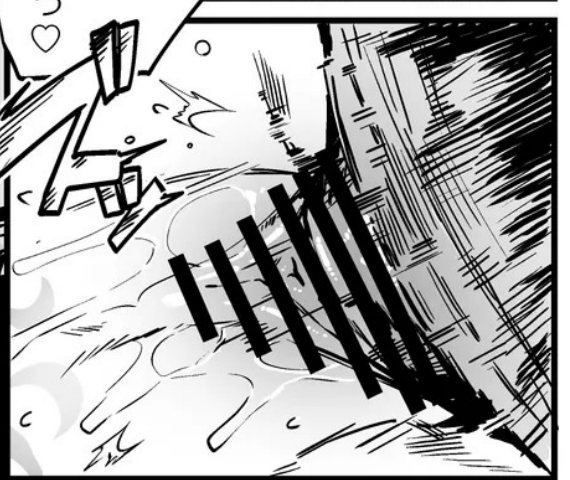
あーっ
いっしょに
激しっ...♡

膣内で
ぎゅうぎゅう
締め付けて
くる...っ



ぎゅうぎゅう...♡

くっ...
こっちも...



いつもなら
1回で
翼や尻尾が
消えるんだが…

まっ

きよ…今日は
だいぶ欲求不満
とか…かも…？

だから
もっと…

もっとご主人の
赤ちゃんの種…

ボクの中に
ちよーだい…♡

デキちゃう
くらい
いっぱい
びゅーびゅー
して…♡♡♡

…っ!!

くぱ♡

ちゅぽ



それから
は無我夢中—

ぎし
ぎし
ぎし

激しく肉欲を
求め合い—

ご主人っ♡
ご主人っ
…♡

互いの
体液を—

混ぜ

絡め

放ち—

獣のように
交わった

射精す
ぞ…ッ!!

ボクの中に
いっぱい
ちょーだい♡

いちばん奥で
たくさん
ビクビクしてっ♡

ご主人の
赤ちゃん
孕ませてっ♡

くっ…
次で
最後だ…っ

きてっ…♡
ご主人…っ♡
ご主人…
…っ♡♡♡





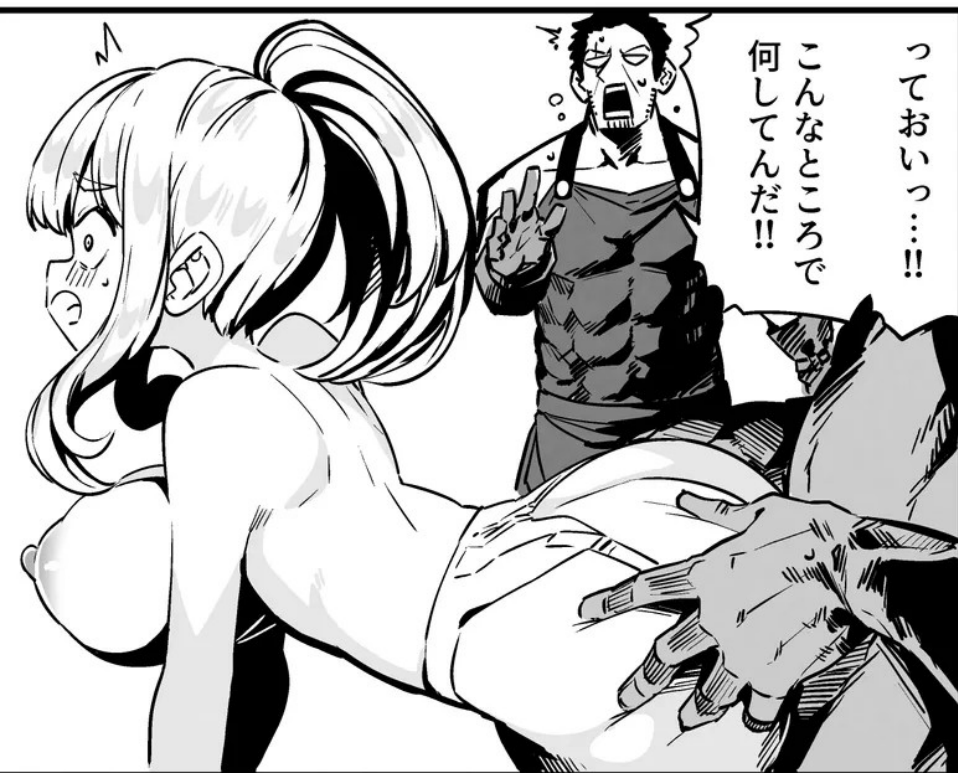


人間に
戻る頃には

朝になって
いて――



リルムは
前の主人の
元へ帰って
いった





ご主人
コーフン
しすぎ♡

きんもー♡

おまけ
それから
半年後ー

あッ♡

うるわさ...

結局
ボテ腹セックス
したいんじゃない♡

ド変態♡

ヨフニワ
倫理観♡

うるわさ...

えん♡

うっわ
膣内でまた
硬くなってる♡

そんなに
赤ちゃんに
精液ぶっかけ
たいんだ♡

鬼畜♡

人でなし♡

うるわさ...





ビッチの純愛堕ち。
意見が分かれると
思いますが僕は好きです。

そして、自分にしては
珍しくキレイな話に
なりました。
たまにはそういうのが
あってもいいよね。
許してください。
キャラクターを
好きになってもらえたらと
思いながら描きました。

結婚式に呼ばれて貰ってきた
インフルに侵されて
頭をグワングワンさせながら
今おまけページを描いていますが、
キレイっていうのもだいぶ
違う気がしてきたな…なんだこれ…

ボテ腹系は描きたいネタでは
ありますが、やっぱりデキちゃう
前の段階の描写からしっかりしないと
デキた後に感慨がないよねって思うので、
ページ数が必要でそれなりに
描くハードルが高くなってきます。

僕のメンタルは残念ながら
1話で50ページ60ページ
描けるようにはできてないんです。
やれても2話構成。
長距離走はダレてくるし
一度転ぶと後々のタイムに
バタフライ・エフェクト的に
響いてくるので苦手なんですね。
だから短距離を全力で
ヘッドスライディングする感じで
やっていきたいです。



X(旧Twitter)



Pixiv



奥付

タイトル ねえご主人 今日の「ごほうび」まだあ？

発行日	2025/11/29
発行サークル	まんねんどコドコドンドコ
発行者	とつととねろ太郎。
X(旧Twitter)	TottotoNero
Pixiv	neroringa
MAIL	neroringa@icloud.com

FANBOX



※本作品の内容はすべてフィクションであり

実在の人物、事件、団体等には一切関係ありません。

※本作品内にある全ての画像・文章・内容等の無断複製、転写、転載を禁止致します。

※本作品は18歳未満の方の閲覧、購入を禁止致します。